

農業人口減少への対策

2020-09-08提出

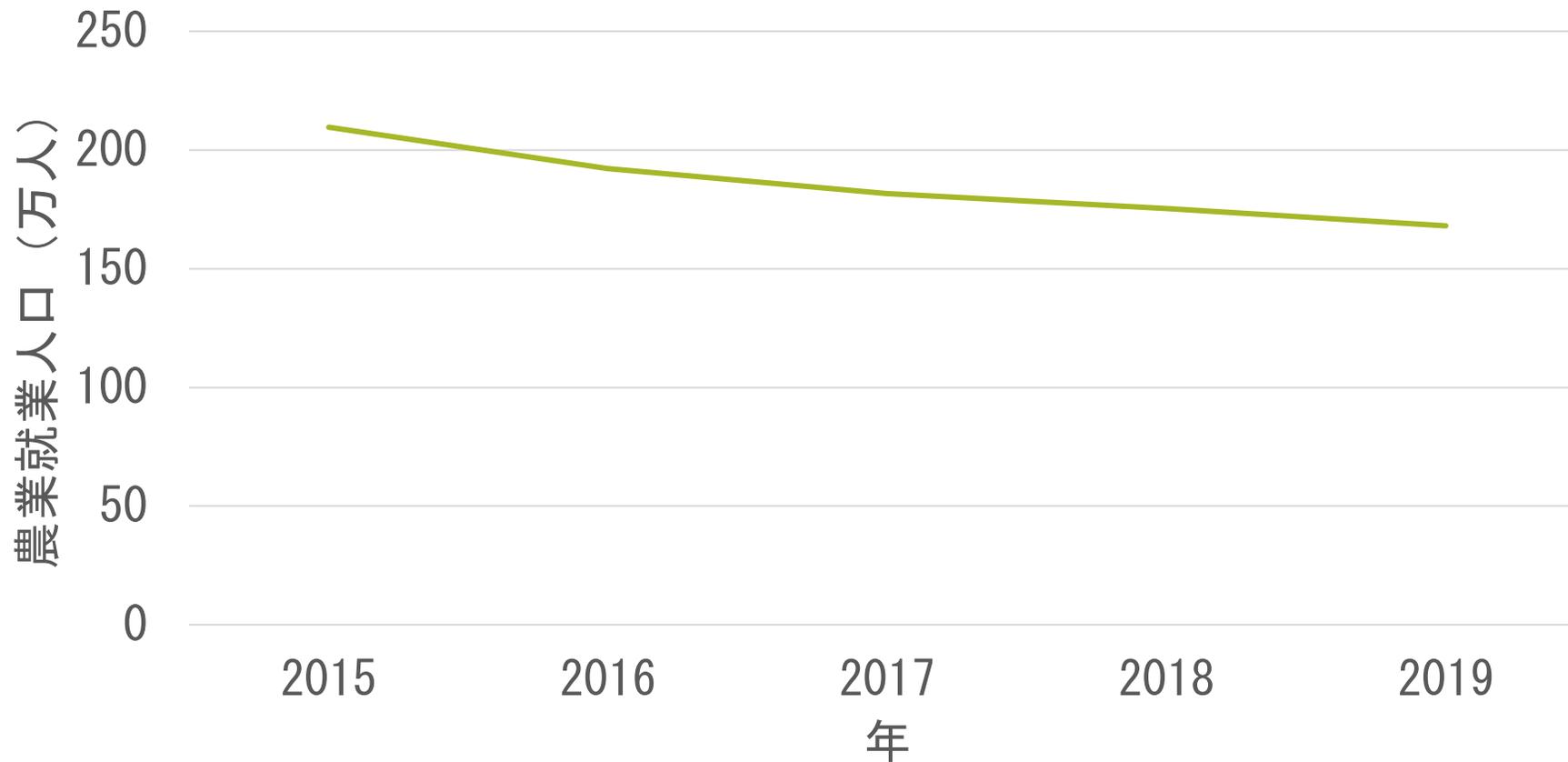
12345 しもしも

目次

1. 農家の現状
2. 農家がなくなると
3. 現在の取組み
4. 減少を止めるには

1. 農家の現状

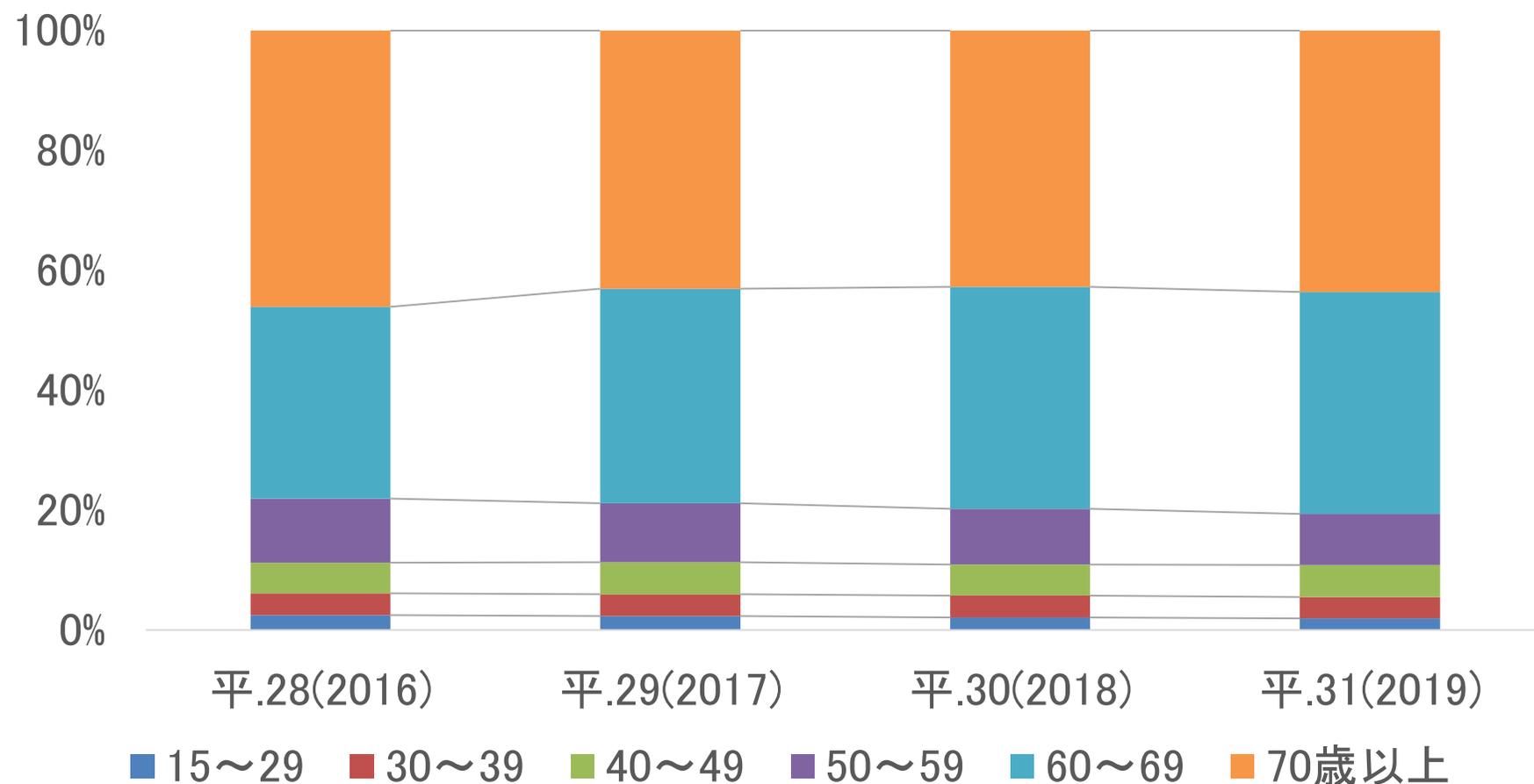
a. 農業就業人口の推移 ⇒5年間で41.6万人減少



[3]を参考に作成

1. 農家の現状

b. 農業就業人口の年代別構成比



[4]を参考に作成

2. 農家がなくなると

➤食料がなくなる[6]

⇒飢餓が発生する可能性あり

➤輸入製品が増える

⇒安全性や新鮮さは保障できない

3. 現在の取り組み

a. 農業人口増加に向けた取り組み

- 「農mers cafe」 (株式会社マイナビ) [2]
- 新規就農者向けの支援パッケージ (山口県) [7]

b. 農業人口減少を補う取り組み

- ICTを利用したスマート農業の実現[1]

⇒ 農機の自動走行, アシストスーツ, ノウハウのデータ化

4. 減少を止めるには

- 若者に対する「農家」という業種のアピール[5]
 - ⇒「就農」という選択肢の提示
- 農業に対するイメージの改革
 - ⇒スマート農業の定着による負荷軽減の強調
- 農業にフォーカスしたメディアの制作
 - ⇒キー局による農業番組の制作

参考文献

- [1] 成耆政, ICTイノベーションによるスマート農業の現状と地域活性化 : 日韓におけるスマート農業関連政策の分析を中心に, 地域総合研究, 17巻1号, 2016-07発行, pp. 19-41.
- [2] 就農希望者の相談歓迎、農家と交流橋渡し、マイナビ、来月都内に拠点, 日経産業新聞, 2019-10-14, 11ページ.
- [3] 農業労働力に関する統計, 農林水産基本データ集, 農林水産省, 2020-07-16閲覧.

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/sihyo/data/08.html>

参考文献

- [4] 年齢別農業就業人口，農業構造動態調査 長期累年，e-Stat，総務省統計局，2020-03-18公開，2020-09-07閲覧。 https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=dataList&toukei=00500211&tstat=000001015214&cycle=7&year=20190&month=0&tclass1=000001034376&tclass2=000001101255&tclass3=000001101256&stat_infid=000031918583
- [5] 上地兼太郎，北大農学部生、農家になる？学生と若手経営者が座談会，朝日新聞（朝刊），2016-08-03，30ページ。
- [6] もしも農家がいなくなったら，JAあぐりタウン，JAグループ，2020-07-16閲覧。
<https://life.ja-group.jp/agritown/nou/06.html>
- [7] 谷川健三，山口で就農ぐっと増やせ、支援拡充、農地・住居確保まで一貫、首都圏からの移住促す。，日本経済新聞，2020-02-13，11ページ。